

パブリックコメント等での意見内容とその対応

NO.	該当頁・項目	意見内容	意見に対する回答	
			対応内容(修正後の内容)等 修正箇所は赤字	原文(修正前の内容)
1	P7 1. めざす姿	めざす姿に「家族でずっと暮らしたくなるまち 玉城」とあるが、下の文書に「家族」という文言が見られないことに違和感がある。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) これら取り組みにより、玉城町民の郷土愛を高め、家族でずっと玉城町に暮らし続けたい、玉城町に戻りたいと思う人を増やし、今後も多くの人でにぎわうまちの実現につなげます。</p>	<p>(原文) これら取り組みにより、玉城町民の郷土愛を高め、玉城町に暮らし続けたい、玉城町に戻りたいと思う人を増やし、今後も多くの人でにぎわうまちの実現につなげます。</p>
2	P8 2. 4つの基本目標 基本目標2	「移住希望者に対する…」とあるが移住希望者のみに絞らず、町外在住者に関しても言及するべきだと考える。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) 地域資源や地域住民のマンパワーを活用し、だれもが安心して快適に暮らせる生活環境を形成します。 また、移住希望者や町外在住者等に対する移住・定住対策を行い、転入人口の増加を図ります。 さらに、子どもの郷土愛を高めるとともに、子どもが主役となって玉城町の魅力を町内外に伝えることで、玉城町出身者や子どもの将来的な定住人口やUIJターンの増加につなげます。</p>	<p>(原文) 地域資源や地域住民のマンパワーを活用し、だれもが安心して快適に暮らせる生活環境を形成します。 また、移住希望者に対する定住対策を行い、転入人口の増加を図ります。 さらに、子どもの郷土愛を高めるとともに、子どもが主役となって玉城町の魅力を町内外に伝えることで、玉城町出身者や子どもの将来的な定住人口やUIJターンの増加につなげます</p>
3	P8 2. 4つの基本目標 基本目標4	基本目標4の施策(p25)には観光に関する施策が並んでいるにもかかわらず、P8で観光がうたわれていないことに違和感がある。	<p><総合戦略での修正なし></p> <p>(理由) NO.21、NO.26～28の意見にあるように、玉城町のまちの特性としては、観光都市とは言いにくく、町外からは日常的な買い物や気軽な来町といったイメージが強いと考えられます。 そのため、「観光」⇒「誘客」といった表現にさせていただきます。 なお、P28の施策「②観光コースの設定、広域連携による観光振興【既存】」は総合計画の既存施策のため、整合を図る観点から表現の修正は行いません。</p>	/
4	P11 ② ICTを活用した農畜産業の活性化および新規就農の促進【新規】 (主な取り組み)	②の(主な取り組み)の「農業振興」を「農畜産振興」に変更してはどうか。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) (主な取り組み) ◆ICTを活用した農畜産業振興に向けた検討 ◆ICTを活用した農畜産業振興補助事業(モデル事業) ◆ICTを活用した農畜産業振興実践説明会</p>	<p>(原文) (主な取り組み) ◆ICTを活用した農業振興に向けた検討 ◆ICTを活用した農業振興補助事業(モデル事業) ◆ICTを活用した農業振興実践説明会</p>
5	P11 ③農畜産物の高付加価値化とブランド力の強化【新規】	KPIを追加してはどうか。 例)実証圃場○箇所→△箇所	<p><総合戦略への修正なし></p> <p>(理由) KPIは事業実施による成果指標として位置づけており、左記の意見は成果の前の活動指標として考えられます。一方で、今回、各施策ごとに新たに中間KPIを設けており、該当施策においては「ICT機器を新規導入した農家数」としていることから、左記内容と同様の指標として捉えていきます。</p>	/

NO.	該当頁・項目	意見内容	意見に対する回答	
			対応内容(修正後の内容)等 修正箇所は赤字	原文(修正前の内容)
6	P11 ③農畜産物の高付加価値化とブランド力の強化【新規】	KPIを追加してはどうか。 例)玉城産豚の品評会→〇回	<総合戦略への修正なし> (理由) 総合戦略期間中においては、玉城産豚の高付加価値化ブランド化だけでなく、他の農産物について実施を進めていく想定のため、既存のKPIIにしています。	
7	P12 ①玉城町の地域資源を活用した起業促進および町外からの起業家誘致【新規】 (主な取り組み)	(主な取り組み)に「企業支援策の検討」とあるが、検討だけでは弱いのではないか。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) (主な取り組み) ◆起業支援策の 実施・導入 ◆起業に向けたマッチング機会の創出	(原文) (主な取り組み) ◆起業支援策の検討 ◆起業に向けたマッチング機会の創出
8	P12 ①玉城町の地域資源を活用した起業促進および町外からの起業家誘致【新規】 (主な取り組み)	(主な取り組み)として起業家を認定するようなことがあってもよいのではないか。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) (主な取り組み) ◆起業支援策の 実施・導入 ◆起業に向けたマッチング機会の創出 ◆ 企業・起業家の情報・魅力発信 ※企業や新規起業家に対するPRによって、新規起業家を含めた認定(認知)を図ります。	(原文) (主な取り組み) ◆起業支援策の検討 ◆起業に向けたマッチング機会の創出
9	P13 ②近隣市町と連携した企業内新入社員ビジネス研修および経営者課題解決支援【新規】	②施策名で企業内とあるが、大企業をイメージさせてしまうのではないか。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文)②近隣市町と連携した 企業・事務所 内新入社員ビジネス研修および経営者課題解決支援【新規】 近隣市町と連携し、首都圏で開催されている最新のビジネスセミナーを玉城町において通年で開催し、近隣市町の 企業・事務所 の活性化につなげます。なお、研修プログラムは若手社員や経営層等のターゲットを絞ったセミナーを開催し、若者の離職率の減少や 企業・事務所 収益の向上につなげます。	(原文) ②近隣市町と連携した企業内新入社員ビジネス研修および経営者課題解決支援【新規】 近隣市町と連携し、首都圏で開催されている最新のビジネスセミナーを玉城町において通年で開催し、近隣市町の企業の活性化につなげます。なお、研修プログラムは若手社員や経営層等のターゲットを絞ったセミナーを開催し、若者の離職率の減少や企業収益の向上につなげます。

NO.	該当頁・項目	意見内容	意見に対する回答	
			対応内容(修正後の内容)等 修正箇所は赤字	原文(修正前の内容)
10	P13 ③ 商工会の指導力向上の支援【既存】 ⑤ 商工会の指導力向上の支援、連携強化【既存】	商工会の記述が多すぎないか。⑤などはあえて記載する必要があるか。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) ③と⑤を統合することで対応します。</p> <p>⑤商工会の指導力向上の支援、連携強化 商工会等が取り組む経営改善普及事業を支援するとともに、意欲のある中小企業等に対し、その課題に応じた指導を適切にできるよう、商工会等の指導力の向上を支援します。 また、常に産業振興にかかる課題等を把握し、迅速かつ有効な対応を検討するために、商工会との積極的な意見交換、情報共有を図ります。</p> <p>(主な取り組み) ◆商工会との定期的な情報交換、交流会の実施等 ◆商工会における経営改善普及事業への支援 ◆地域の活性化促進の事業支援</p> <p>※産業振興に向けては商工会の取り組みの充実や連携が重要になると考え、関連施策の記載しています。ただし、左記意見の通り、上記の③と⑤のように2つ分けて記載するよりは、商工会への支援として一つの施策にまとめることも考えられるため、そのように修正しています。</p>	<p>(原文) ③商工会の指導力向上の支援 商工会等が取り組む経営改善普及事業を支援するとともに、意欲のある中小企業等に対し、その課題に応じた指導を適切にできるよう、商工会等の指導力の向上を支援します。 (主な取り組み) ◆商工会における経営改善普及事業への支援 ◆商工会との交流会の実施</p> <p>⑤商工会の連携強化 常に産業振興にかかる課題等を把握し、迅速かつ有効な対応を検討するために、商工会との積極的な意見交換、情報共有を図ります。 (主な取り組み) ◆商工会との定期的な情報交換の実施等 ◆地域の活性化促進の事業支援</p>
11	13	企業立地に関しては玉城の特徴であり是非とも記載すべきではないか。	<p><総合戦略に新たな文言追記による対応></p> <p>(追記文) ③優良企業の立地促進と起業支援による新規雇用の創出【既存】 積極的な企業誘致(誘置)活動を展開するとともに、町内企業の拡張支援、起業支援を行い、新たな雇用の創出を図ります。</p> <p>(重要業績評価指標<KPI>) 指標名:企業立地件数 2014年度(実績):- 2019年度(目標):1件</p> <p>(主な取り組み) ◆町内企業との交流・意見交換の実施 ◆起業支援の実施・導入</p>	/
12	P15 ①民間交通とタイアップした公共交通の充実【充実】	「地域公共交通の利便性…」とあるが「地域公共交通としての利便性」ではないか。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) 元気バスの形態を活かした新たな利用者のニーズの把握に努めるとともに、元気バスのさらなる活用に向けた運行形態の検討を行い、地域公共交通としての利便性を向上させます。</p>	<p>(原文) 元気バスの形態を活かした新たな利用者のニーズの把握に努めるとともに、元気バスのさらなる活用に向けた運行形態の検討を行い、地域公共交通の利便性を向上させます。</p>

NO.	該当頁・項目	意見内容	意見に対する回答	
			対応内容(修正後の内容)等 修正箇所は赤字	原文(修正前の内容)
13	P15 ①民間交通とタイアップした公共交通の充実【充実】	運転免許返納の推進とあるが“返納”はきつくないか。高齢者から取り上げるような意味合いにとれる。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) バス停の追加などの見直しを行い、利便性の向上を行い利用者の増加をめざします。また、交通安全の観点から運転に不安を感じている高齢者の運転免許の自主返納を促します。さらに、民間バスと連携した公共交通体系の構築に努め、地域内外の利便性の向上に努めます。</p> <p>(主な取り組み) ◆運転免許自主返納の推進</p> <p>※国や県においても同様の表現を用いており、一般的に広く浸透・伝わりやすい表現として「返納」という表現は使用する方向で考えています。一方で、左記意見のように、全ての高齢者から強制的に取り上げる認識を防止するため、以下のように修正します。</p>	<p>(原文) バス停の追加などの見直しを行い、利便性の向上を行い利用者の増加をめざします。また、交通安全の観点から高齢者の運転免許の返納を促します。さらに、民間バスと連携した公共交通体系の構築に努め、地域内外の利便性の向上に努めます。</p> <p>(主な取り組み) ◆運転免許返納の推進</p>
14	P16 ①良好な生活空間や自然・歴史的景観の形成【既存】	①説明文 「建築行為」とあるが、平易な言葉に変更できないか。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) 個性豊かで魅力あるまちなみを保つため、景観の整備・保全に努めます。また、本町の特徴である自然環境や田園環境の保全・活用を図るとともに、眺望ポイントからの魅力的な景観や沿道景観等を維持できるよう、開発および建築への指導を強化します。</p>	<p>(原文) 個性豊かで魅力あるまちなみを保つため、景観の整備・保全に努めます。また、本町の特徴である自然環境や田園環境の保全・活用を図るとともに、眺望ポイントからの魅力的な景観や沿道景観等を維持できるよう、開発および建築行為への指導を強化します。</p>
15	P17 ④Uターン者を対象にした奨学金返済補助制度の検討・導入【新規】	「Uターンを前提とした」とあるが前提という表現を変えた方が良いと思う。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) 奨学金を受給している玉城町出身の首都圏等在住予定者に対して、Uターンをした場合に奨学金返済の補助を行うことで、若者の転入者の増加を図ります。なお、対象者は日本学生支援機構等の国の奨学金制度を利用し、首都圏の大学等へ進学する高等学校卒業者に対して実施します。 また、制度利用者に対して、Uターン意向を高められる機会・場づくりに努めます。</p>	<p>(原文) 奨学金を受給している玉城町出身の首都圏等在住予定者に対して、Uターンを前提とした奨学金返済の補助を行うことで、若者の転入者の増加を図ります。なお、対象者は日本学生支援機構等の国の奨学金制度を利用し、首都圏の大学等へ進学する高等学校卒業者に対して実施します。 また、制度利用者に対して、Uターン意向を高められる機会・場づくりに努めます。</p>
16	P18 ②保・小・中のつながりある育ちと学びの深化・共有【新規】	「◆副読本の見直し」…とあるが、見直しだけになるのか。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) さらに、保育所園児、小学校児童、中学校生徒を対象としたライフステージに応じた地域学習(玉城町の地域資源等について学ぶ機会)や郷土愛の醸成に向けて、副読本の見直し・作成や新たな地域学習等の提供に努めます。</p> <p>(主な取り組み) ◆副読本の見直し・作成や地域学習内容の検討</p>	<p>(原文) さらに、保育所園児、小学校児童、中学校生徒を対象としたライフステージに応じた地域学習(玉城町の地域資源等について学ぶ機会)や郷土愛の醸成に向けて、副読本の見直しや新たな地域学習等の提供に努めます。</p> <p>(主な取り組み) ◆副読本の見直し・地域学習内容の検討</p>

NO.	該当頁・項目	意見内容	意見に対する回答	
			対応内容(修正後の内容)等 修正箇所は赤字	原文(修正前の内容)
17	P20 基本目標3 基本的方向	「通じて、結婚希望の実現…」とあるが「希望」は必要か。(全体的にすっきりとした表現とした方が良いのではないか)	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) 本町の地域資源を活用した出会いの場の創出や結婚支援を通じて、結婚希望の実現に努めます。また、それら出会いの場等において、本町の魅力PRを行うことで結婚後の転入促進や定住人口の増加につなげます。さらに、出産を希望する男女に対する支援を充実させます。</p> <p>※左記意見にある「希望」については、全ての男女に結婚促すのではなく、結婚希望があるが実現できていない方に対する支援を想定しているため、既存の表現を考えています。</p>	<p>(原文) 本町の地域資源を活用した出会いの場の創出や結婚支援を通じて、結婚希望の実現に努めるとともに、本町の魅力PRを併せることで転入者や定住人口の増加につなげます。また、出産を希望する男女に対する支援を充実させます。</p>
18	P20 ①玉城町の地域資源を活用した出会い・結婚支援の充実【新規】	「婚活イベントを企画し、開催…」とあるが「企画し、」は必要か。	<p><総合戦略への修正なし></p> <p>(理由) これまで通年型・体験型婚活イベントを町として実施しておらず、新規の取り組みになります。イベント設計から検討する意味合いを強調するため、「企画」という文言を記載しています。</p>	
19	P25 ①地域おこし協力隊の受け入れによる、まちづくりの活性化【新規】	「町内定着につなげます。」とあるが表現がおかしくないか。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) 本町において、特に外部人材を活用した取り組みが必要な分野(保健・福祉、まちのPR、観光振興等)に対する専門知識・ノウハウを有した人材を確保し、外部人材を活用した地方創生に関する取り組みを進めます。また、本町の起業支援策と連携を図り、地域おこし協力隊の任期後のビジネス創出支援につなげるとともに、定住希望に対する支援を行います。</p>	<p>(原文) 本町において、特に外部人材を活用した取り組みが必要な分野(保健・福祉、まちのPR、観光振興等)に対する専門知識・ノウハウを有した人材を確保し、外部人材を活用した地方創生に関する取り組みを進めます。また、本町の起業支援策と連携を図り、地域おこし協力隊の任期後のビジネス創出支援および町内定着につなげます。</p>
20	P25 ①地域おこし協力隊の受け入れによる、まちづくりの活性化【新規】	KPI 受入人数でなく、定着人数でないか。またビジネス創出数も加えてはどうか。 また、地域おこし協力隊を活用するp17とp28のKPIを使ってもよいのではないか。	<p><総合戦略への修正なし></p> <p>(理由) 地域おこし協力隊は、地域移住を促進させる施策ですが、定住を無理強いすると、応募や継続した活動につながりにくい現状が考えられることと、新規施策という初期的目標の達成としては、受入数を指標として設定しています。</p>	
21	P25 基本目標4の基本的方向	玉城町は観光という都市イメージがなく、観光資源としても乏しいと考えられる。広域観光といった表現ではないほうが玉城町らしく感じられる。	<p><総合戦略の文言修正による対応></p> <p>(修正文) ●地域資源の活用や広域連携により、在住者や来町者のニーズに対応した誘客に向けた取り組みを行い、町内外の交流人口を増加させます。</p>	<p>(原文) ●観光資源の活用や広域連携により、観光ニーズに対応した観光メニューおよび観光コースの開発を行い、観光客の誘客を促進します。</p>

NO.	該当頁・項目	意見内容	意見に対する回答	
			対応内容(修正後の内容)等 修正箇所は赤字	原文(修正前の内容)
22	P27 ③ 町民の健康寿命の延伸、地域コミュニティ・地域活動の拠点づくり【新規】	P27の③「町民の健康寿命……」の(主な取り組み)の中で、「◆総合体育館の建て替えと連動した拠点づくり」と具体的な記載があるが、最上位の総合計画の中には、「総合体育館の建て替え」というような明確な記載が見られない。町民の関心のあふ大きな事業でもあり、総合計画と総合戦略では同じようなスタンスの書きぶりをするべきではないのか。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) (主な取り組み) ◆総合体育館の 施設機能の検討 と連動した拠点づくり	(原文) (主な取り組み) ◆総合体育館の建て替えと連動した拠点づくり
23	P27 ③ 町民の健康寿命の延伸、地域コミュニティ・地域活動の拠点づくり【新規】	「◆総合体育館の建て替えと連動した拠点づくり」…とあるが、「建て替え」と言い切ってしまうとよいか。町の中での合意形成ができていないのであれば、やわらかい表現としたほうが良いか。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) (主な取り組み) ◆総合体育館の 施設機能の検討 と連動した拠点づくり	(原文) (主な取り組み) ◆総合体育館の建て替えと連動した拠点づくり
24	P27 ③ 町民の健康寿命の延伸、地域コミュニティ・地域活動の拠点づくり【新規】	KPI 拠点整備数が1箇所というのは低くないか。	<総合戦略への修正なし> (理由) 該当施策は平成27年度「地域住民生活等緊急支援のための交付金(地方創生先行型)」にて実施した「認知症高齢者を中心とした多世代が集う場づくり」になります。先行型事業であるため、総合戦略においても記載する必要があり、該当施策にて示しています。なお、先行型事業におけるKPIは左記の通りであり、その整合を図る観点から1箇所と設定しています。現時点で、「たまきのつどい場『協(かなう)』」を開所しており、KPIは達成されましたが、拠点の維持の目標を含めて1箇所としています。	/
25	P27 ④ 住民や支援を必要とする人が気軽に集え、助け合える場づくり【新規】	「認知症の人やその家族、高齢者、障がい者など誰もが気軽に集い、くつろげる…」とあるが、支援を必要とする方のみが集うイメージがある。誰もが利用できる拠点であるため、子どもも含まれている。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) 認知症の人やその家族、高齢者、障がい者、 子ども など、誰もが気軽に集い、くつろげる空間づくりに向けて、空き家を活用した拠点整備を行います。	(原文) 認知症の人やその家族、高齢者、障がい者など誰もが気軽に集い、くつろげる空間づくりに向けて、空き家を活用した拠点整備を行います。
26	P28 3.地域資源の活用による誘客・交流活動の推進	※再掲(NO.22) 玉城町は観光という都市イメージがなく、観光資源としても乏しいと考えられる。広域観光といった表現ではないほうが玉城町らしく感じられる。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) 3.地域資源の活用による誘客・交流活動の推進	(原文) 3.既存の観光資源の活性化と広域観光の推進
27	P28 ① コミュニティ拠点、観光サービス・情報拠点の整備・充実【充実】	※再掲(NO.22) 玉城町は観光という都市イメージがなく、観光資源としても乏しいと考えられる。広域観光といった表現ではないほうが玉城町らしく感じられる。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) ①コミュニティ拠点、観光サービス・情報拠点の整備・充実	(原文) ①観光サービス・情報拠点の整備・充実
28	P28 ③ 誘客シティプロモーションの展開【新規】	※再掲(NO.22) 玉城町は観光という都市イメージがなく、観光資源としても乏しいと考えられる。広域観光といった表現ではないほうが玉城町らしく感じられる。	<総合戦略の文言修正による対応> (修正文) ③誘客シティプロモーションの展開	(原文) ③観光誘客シティプロモーション事業